TOSHIBA

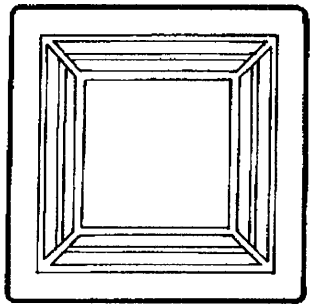
東芝空調換気扇

天井カセット形（フラットインテリアパネルタイプ）

取扱説明書

形名

VFE-250FP（高密閉電気式シャッター付）
VFE-200FP（高密閉電気式シャッター付）
VFE-150FP



もくじ

安全上のご注意 ……2～3
使用前のお願い……3
各部のなまえ……3
使用前の準備……4
使いかた……4
お手入れのしかた ……5～6
仕　様……7
修理を依頼される前に……7
修理とお取り扱いのご相談は……8

- このたびは、東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
- お客さま自身では取り付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表　示	表 示 の 意 味
⚠ 警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(＊1)を負うことが想定されること"を示します。
⚠ 注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(＊2)を負うことが想定されるか、または物的損害(＊3)の発生が想定されること"を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図 記 号 の 意 味
禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で指示します。
強制	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で指示します。

⚠警告

改造はしない
火災・感電・けがの恐れがありります。

改造禁止

電源は交流100Vを使う
交流100V以外を使うと火災・感電・けがの恐れがあります。

交流100V使用

こげ臭い、煙りがでているなど異常のときは、運転を停止し、分電盤のブレーカーを「切」にする
異常のまま運転を続けると、火災・感電の原因になります。
※修理はお買上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

ブレーカーを切る

修理技術者以外の人は、分解・修理（※）をしない
火災・感電・けがの恐れがあります。
※修理はお買上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

分解・修理禁止

可燃性ガスが漏れたときは、スイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。可燃性ガスが漏れたときは窓を開け換気してください。

入り切り禁止

お手入れのときは、分電盤のブレーカーを切ってから行う。また、ぬれた手で操作しない
感電・けがの恐れがあります。

ブレーカーを切る

外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する
新鮮な空気が取り入れられず、空気が酸欠状態になる恐れがあります。

取り入れ口の確認

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の恐れがあります。

水かけ禁止

パネルのすき間から、棒や針金などを入れない
感電・けがの原因になります。

接触禁止

⚠注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼する
誤った工事は、感電や火災の恐れがあります。

依頼する

お手入れ後の部品の取り付けは確実に行う
落下により、けがをする恐れがあります。

確実に取り付ける

壁の給・排気穴に雨水がかかる場合は、システム部材の屋外フードが確実に取り付けられているか確認する
雨水の侵入による感電・火災や、家財等を濡らす原因になります。

屋外フードの確認

⚠注意

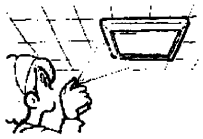
浴室など湿気の多い所では使わない 火災・感電の原因になります。 使用禁止	**壁に取り付けられていないか確認する** 天井取り付け専用です。 確認する
空調換気扇の風が直接あたる所に燃焼機器を置かない 不完全燃焼による事故の原因になることがあります。 禁止	**高温(40℃以上)や直接炎があたったり、油煙の多い場所には取り付けない** 火災の原因になります。 取付禁止
長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。 ブレーカーを切る	**お手入れのときは、ゴム手袋を使う** けがをする原因になります。 手袋を使う

使用前のお願い

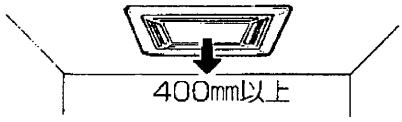
■風の強い時や吹雪などの場合には、運転をしないでください。

■この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。
そのため、外気温が(約−5℃)より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、外気温が−5℃より低下する場合は運転を停止してください。
(結露や凍結については、種々の微妙な条件(室内の湿度、空気の流れ等)により発生状態が異なるため、必要に応じて随時運転/停止を行ってください)

スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用)を直接かけない パネルが変質、破損する原因になります。



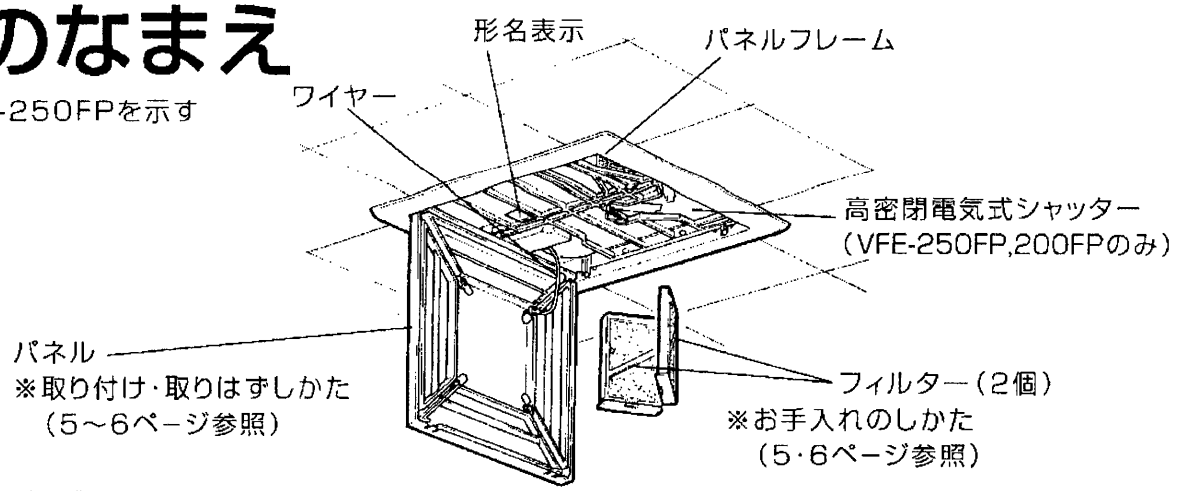
パネルの下に物を置かない



風の吹出口・吸込口がふさがれたり、フィルター、パネルのお手入れができなくなります。

各部のなまえ

※本図はVFE-250FPを示す



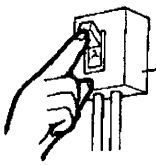
ミニ情報

○空調換気扇とは……
- 排気とともに給気を行う換気扇です。エアコンではありません。
- 室内の汚れた空気を排出し、外気をきれいにし、室内の温度に近づけて(熱交換換気)給気します。

○フィルター(給気側)……
- 外気に含まれる粉じん、砂じん、花粉など、10μm(0.01mm)の粒子を80%以上(重量法)取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。

○高密閉電気式シャッターとは(VFE-250FP,200FPのみ)……
- 停止時、風の強い時などに外気の侵入を防止します。
- 運転、停止に連動して自動的に開閉します。(開閉電動)

使用前の準備



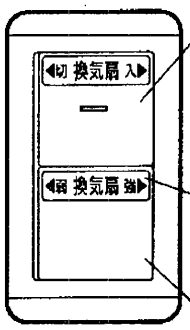
分電盤ブレーカー

電源を入れる

●分電盤ブレーカーを入れます。

使いかた

●VFE-150FP・200FP



1.入切スイッチ

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は、運転を止めないでください。長時間停止した場合、屋内空気環境が悪化し、法律で定める基準をこえることがあります。

VFE-150FP

VFE-200FP

(付属のネームカードに入れ替えます)

2.風量切換スイッチ(VFE-150FP)
熱交換/急速換気切換スイッチ
(VFE-200FP)

「赤」ランプ点灯

運転開始
●右側を押す

「緑」ランプ点灯

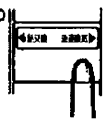
運転停止
●左側を押す

VFE-150FP

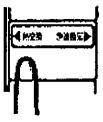
強換気運転
●右側を押す

弱換気運転
●左側を押す

VFE-200FP

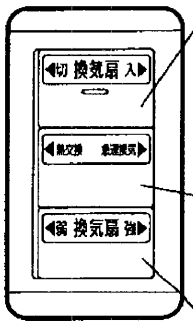


急速換気運転
●右側を押す



熱交換運転
●左側を押す

●VFE-250FP



1.入切スイッチ

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は、運転を止めないでください。長時間停止した場合、屋内空気環境が悪化し、法律で定める基準をこえることがあります。

2.熱交換/急速換気切換スイッチ

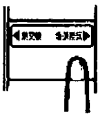
3.風量切換スイッチ
※急速換気運転時は切り換えできません。

「赤」ランプ点灯

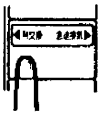
運転開始
●右側を押す

「緑」ランプ点灯

運転停止
●左側を押す



急速換気運転
●右側を押す



熱交換運転
●左側を押す

熱交換「強」運転
●右側を押す

熱交換「弱」運転
●左側を押す

ミニ情報

○「急速換気」運転とは……

●お部屋の空気が汚れている(喫煙等)と感じたとき、「急速換気」運転をしてください。「熱交換」運転時の約1.5~3倍の排気風量で汚れた空気を排出します。(一部の空気は熱交換換気しないで排出されます)

○「熱交換」運転とは……

●常時換気をする場合に「熱交換」運転をします。

●小風量で熱交換換気をします。(最近の住宅は気密性がよくなっているため、換気不足になりがちです。この換気不足をおぎなうために、常時小風量で熱交換換気をする「熱交換」運転をしてください)

○「強」運転・「弱」運転とは……

●お部屋の広さや汚れ具合によって「強・弱」の風量切り換えを行います。

お手入れのしかた

■空調換気扇の機能を長く維持していただくためにフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。
■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

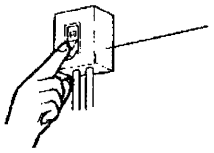
⚠警告

●お手入れのときは、分電盤のブレーカーを切ってから行う
(感電・けがの恐れがあります)

⚠注意

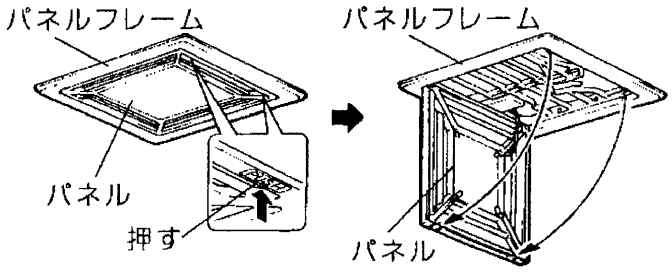
●お手入れのときは、ゴム手袋を使う
(けがをする原因になります)

1



電源を切る
●分電盤ブレーカーを切ります。

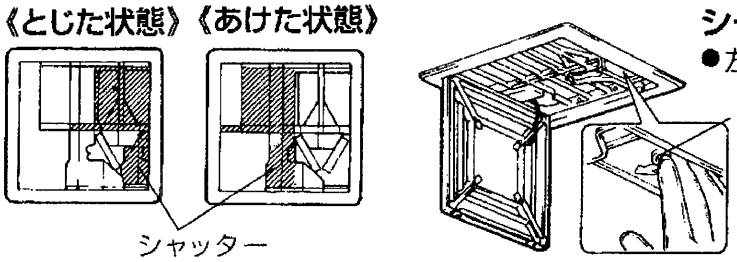
2



パネルをあける
1.パネルの PUSH (2か所)を指で押します。
2.パネルをあけます。

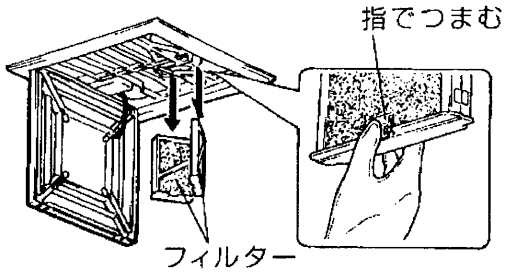
お願い
●パネルに天井材が入れてある場合は、パネルが重くなっています。ゆっくりとあけてください。

3



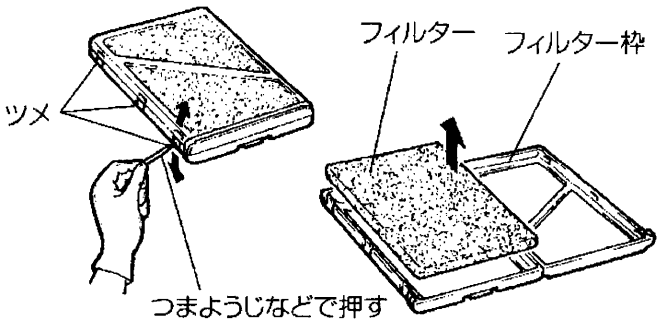
シャッターをあける(VFE-250FP,200FPのみ)
●左図の部分を指で押してあけます。

4



フィルターを取り出す
●左図のように、指でつまんで下へ引き出します。

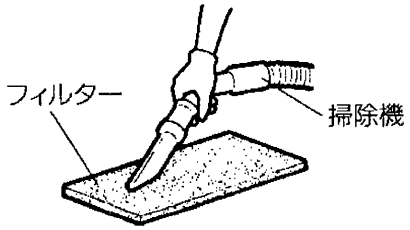
5



フィルターを枠からはずす
1.フィルター枠の側面のツメ(3か所)をつまようじなどで押します。
2.フィルター枠をひらき、フィルターを取り出します。

お手入れのしかた　(つづき)

フィルターの清掃



清掃：掃除機でほこりを吸い取ります。
- 中性洗剤を入れた水またはぬるま湯(40℃以下)で水洗いもできます。

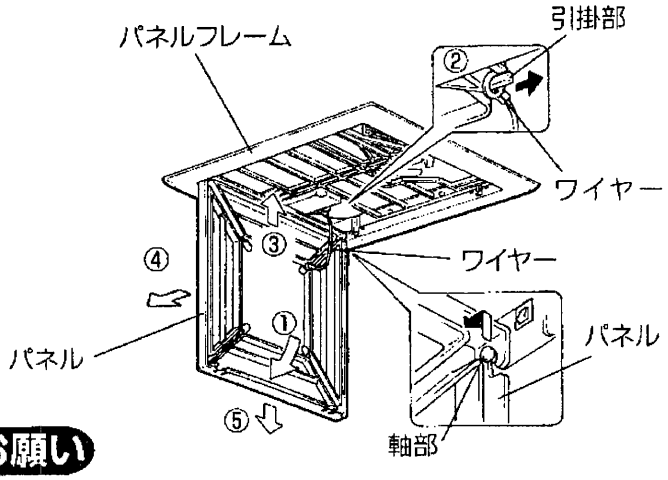
交換：水洗いでの清掃回数5～6回を目安に交換用外気清浄フィルター(F-250FP)と交換します。

適用機種名	1台当りの必要数量
VFE-200FP	1
VFE-150FP VFE-250FP	2

お願い
- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

パネル・パネルフレームの清掃

■パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ります。



■パネルは、下記の手順で取りはずして清掃できます。

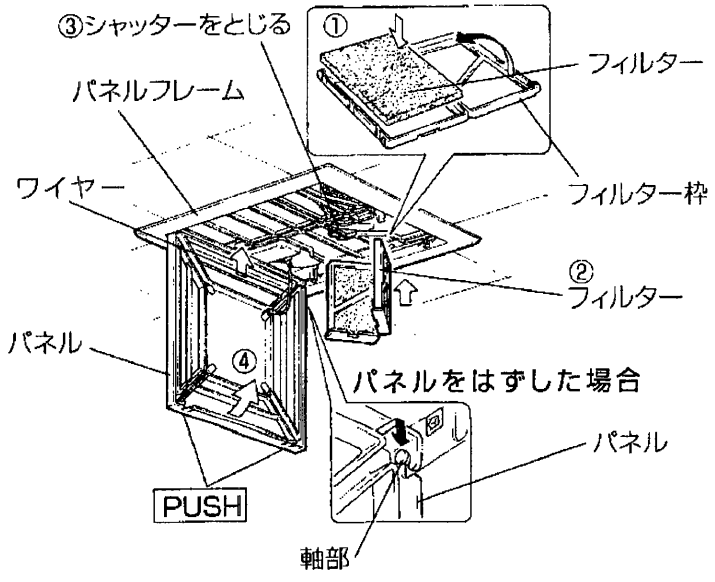
1. パネルをあけます。
2. 本体の引掛部からワイヤーを取りはずします。
3. パネルを上へ持ちあげます。
4. パネルフレーム側へ寄せて軸部からはずします。
5. 下へ引き出します。
6. 清掃後、逆の手順でパネルを取り付けます。

- **必ずワイヤーを取り付けてください。**

お願い
- パネルに天井材が入れてある場合は、重くなっています。取扱いに十分注意してください。

お願い
- パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。(パネルに天井材が入れてない場合)
- お手入れに下記の溶剤等を使用すると変質・変色する原因になります。
  (シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤)

お手入れ後の組立てと確認



⚠注意

- **お手入れ後の部品の取り付けは確実に行う**
  (落下によりけがをする恐れがあります)

1. フィルターをフィルター枠に入れてとじます。
2. フィルターを本体にしっかりと押し込んで取り付けます。
   - 押し込みが足りないと、シャッターが動かなくなります。(VFE-250FP,200FPのみ)
3. シャッターをとじます。
   (VFE-250FP,200FPのみ)
4. パネルをとじます。
   - PUSH(2か所)を指で押します。
5. 分電盤ブレーカーを入れます。
6. 次の確認をします。
   (1)パネルが確実に取り付けられていますか?
   (2)異常な音が出ていませんか?
   (3)風は正常に出ていますか?
   (必ず運転して確認してください)

仕　様

電圧100V（50/60Hz共用）

形　名	電圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風量 (m^3/h) 排気	風量 (m^3/h) 給気	交換効率(%) 温度	交換効率(%) エンタルピー 暖房時	交換効率(%) エンタルピー 冷房時	騒音 (dB)	質量 (kg)
VFE-250FP	100	50	急速換気	50.5	250	125	—	—	—	42	7.0
			熱交換 強	47.5	150		62	46	42	38.5	
			熱交換 弱	29	90		70	57	52	29.5	
		60	急速換気	60	250	125	—	—	—	42	
			熱交換 強	57	155		60	44	40	39	
			熱交換 弱	30	85		72	59	54	28	
VFE-200FP	100	50	急速換気	53	210	100	—	—	—	44	6.5
			熱交換	25.5	65		73	60	55	28	
		60	急速換気	59.5	200	90	—	—	—	43	
			熱交換	26.5	60		76	63	58	27	
VFE-150FP	100	50	強	35	150		62	46	42	38.5	6.5
			弱	22	90		70	57	52	29.5	
		60	強	42	150		62	46	42	38.5	
			弱	23.5	85		72	59	54	28	

※上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

こんなとき		原　因	点検してください
運転しない		本体へ通電されていますか？	●分電盤ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？
壁スイッチの操作と動作が違う(強運転はできるが、弱運転ができないなど)		誤結線です	工事店へ確認します
音がする	ブザー音がする（テレビの画面が乱れる）	誤結線のため、内蔵リレーから音が発生しています	工事店へ確認します
音がする	上記以外でいつもと違う音がする	パネル、フィルターが確実に取り付けられていますか？	取り付け直します 6ページ
音がする	上記以外でいつもと違う音がする	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 6ページ
風が少なくなった		フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します 6ページ
パネルが閉まらない		フィルターが確実に入っていますか？	正しく入れ直します 6ページ

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

修理とお取り扱いのご相談は

東芝家電製品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。
修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居あるいはご贈答品などで
販売店に修理のご相談ができない場合
東芝家電修理ご相談センター
フリーダイヤル 0120-1048-41
携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

つながるね 24時間 365日 はなせるね

新製品などの商品選び、
お取り扱い・お手入れなどのご相談
東芝家電ご相談センター
フリーダイヤル 0120-1048-86
携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日・8:00~20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

修理を依頼されるときは

出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	東芝空調換気扇
形　名	VFE-150FP,VFE-200FP,VFE-250FP
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所 お名前	付近の目印等も合わせてお知らせください
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 電話（　）　—

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

●空調換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

長年ご使用の空調換気扇の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社
換気統括部
〒108-0075　東京都港区港南二丁目12番32号　サウスポート品川